

令和5年8月9日

各 位

会社名	株式会社アイビー化粧品
代表者名	代表取締役社長 白銀 浩二 (コード番号 4918 東証スタンダード)
問合せ先 役職・氏名	取締役 経営管理部 部長 中山 聖仁
電 話	03-6880-1201

「Colloids and Surfaces A」誌への論文掲載についてのお知らせ

株式会社アイビー化粧品(本社:東京都港区赤坂 社長:白銀浩二)は、慶應義塾大学との共同研究による論文が国際科学雑誌「Colloids and Surfaces A」に掲載されましたことを下記の通り、お知らせいたします。

1. 概要

当社では、DDS^{*1} 概念の応用研究として、慶應義塾大学と共同で、「化粧品や医薬品の素材として注目されているスフィンゴ脂質のセラミドを用いたナノカプセルの開発研究」を行い、これまでに複数の学会にて成果を報告してまいりました。今回、当該研究成果について、「Colloids and Surfaces A」の査読^{*2}を経て、その成果が認められた結果、論文“Preparation of a robust and degradable nanocapsule by polymer deposition over the liposome for loading and release of cargos”が掲載に至りました。

(ご参考)

「Colloids and Surfaces A」は、食品、医薬品をはじめとした、コロイドおよび界面科学が関与する分野の新材料・新発見についての研究論文を掲載する査読付きの国際科学雑誌です。

※1 DDS とは、医薬品分野において、副作用をおさえ、必要な薬剤を必要な部位へ必要な量、作用させる技術。薬剤を膜などで包み込むことにより、途中で吸収・分解されることなく目標とする患部に到達させ、患部で薬剤を放出して治癒効果を高める手法など。

※2 査読とは、著者らと同分野の専門家に論文の内容を評価・審査されることです。査読付きの科学雑誌では、査読を通過した信頼性の高い論文のみが掲載されます。査読を通過するには、論文の内容に矛盾がなく、雑誌に掲載して多くの人に見てもらい価値がある研究結果であり、規定の水準をクリアしている必要があります。したがって査読制度を設けていない雑誌の論文に比べ、査読付き論文の方が、客観的評価が高いということになります。

2. 今後の事業に与える影響

現時点では、当期業績への影響はございませんが、本研究内容は、化粧品・医薬品分野において、多機能性を有する優れた担体への応用が期待できるものです。今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上